

前期日程

（「募集人員」，「出願資格」，「入学者選抜の実施教科・科目等」及び「出願手続」等については，共通事項1（11～38頁）を参照のこと。

I 募集方法（学部・学科・課程等の志願方法）

前期日程で入試を行う学部（11～12頁参照）から1つの学部・学科等を選び志願してください。ただし，次の学部・学科・課程等では，第2志望，第3志望あるいは第4志望を認めます。

1 教育学部

- (1) 学校教育教員養成課程の初等教育コース（一般）（以下「初等教育」），中等教育コース（音楽・美術・保健体育を除く。）（以下「中等教育」）と特別支援教育コース（以下「特別支援教育」）の間で第3志望まで認めます。
- (2) 中等教育文系グループ（国語・社会・英語）の間で第3志望まで認めます。ただし，初等教育又は特別支援教育を同時に志願する場合，全体で第3志望までしか志願できません。（下記例1）
- (3) 中等教育理系グループ（数学・理科・技術・家政）の間で第2志望まで認めます。ただし，初等教育又は特別支援教育を同時に志願する場合，全体で第3志望までしか志願できません。（下記例2）
- (4) 中等教育文系グループ（国語・社会・英語）と理系グループ（数学・理科・技術・家政）の組み合わせでは志願できません。
- (5) 初等教育又は特別支援教育を第1志望とする者のうち，第2志望又は第3志望で中等教育の文系グループ（国語・社会・英語）を志願する者は，『文系受験型』の利用教科・科目を必ず選択してください。（下記例3）（17頁，19頁参照）
- (6) 初等教育又は特別支援教育を第1志望とする者のうち，第2志望又は第3志望で中等教育の理系グループ（数学・理科・技術・家政）を志願する者は，『理系受験型』の利用教科・科目を必ず選択してください。（下記例4）（17頁，19頁参照）
- (7) 第1志望～第3志望の中に中等教育の英語を含める者は，個別学力検査では「英語」を必ず選択してください。（下記例1，例3，例6）
- (8) 第2志望・第3志望を志望しない場合は，「志望なし」を選択してください。（下記例4，例5，例7，例8）

〈志望の例〉

	第1志望	第2志望	第3志望	初等教育又は特別支援教育 第1志望者の利用教科・科目
例1	中等教育・英語	中等教育・国語	特別支援教育	
例2	中等教育・理科	中等教育・技術	初等教育	
例3	初等教育	中等教育・英語	特別支援教育	文系受験型
例4	特別支援教育	中等教育・数学	志望なし	理系受験型
例5	中等教育・家政	志望なし	志望なし	
例6	中等教育・社会	中等教育・英語	中等教育・国語	
例7	初等教育	志望なし	志望なし	文系受験型・理系受験型
例8	特別支援教育	初等教育	志望なし	いずれでも可

※ 第2志望・第3志望が他の志望と重複したり，各志望で2つ以上の教科等を志望することはできません。

2 工学部

全7プログラム（機械工学，電気電子工学，海洋土木工学，化学工学，化学生命工学，情報・生体工学，建築学）及び先進工学科の「括り枠」，合計8つの複数志望制を実施し，第2志望及び第3志望を認めます。ただし，先進工学科の「括り枠」は第1志望のみ選択可とします。

第2志望・第3志望が他の志望と重複したり，各志望で2つ以上のプログラムを志望することはできません。

なお，第2志望・第3志望を志望しない場合は，「志望なし」を選択してください。

〈志願の例〉

	括り枠	Aプログラム	Bプログラム	Cプログラム
志願者1		第1志望	第2志望	第3志望
志願者2		第2志望	第1志望	第3志望
志願者3	第1志望	第2志望	第3志望	
志願者4		第2志望	第3志望	第1志望
志願者5		第1志望	第3志望	第2志望
志願者6	第1志望		第2志望	第3志望
志願者7	第1志望		第3志望	第2志望

※ 「括り枠」は，第1志望として志望することが出来ますが，「括り枠」を第2志望又は第3志望として志望することはできません。

×	第2志望	第1志望		第3志望
×	第3志望		第2志望	第1志望

3 農学部

国際食料資源学特別コース（農学系サブコース）を第1志望とする者については，農業生産科学科，食料生命科学科，農林環境科学科のうち1学科を第2志望とすることができます。

なお，第2志望を志望しない場合は，「志望なし」を選択してください。

4 水産学部

(1) 国際食料資源学特別コース（水産学系サブコース）を第1志望とする者については，水産学科の水圏科学領域，水産資源科学領域，食品生命科学領域を，第2志望・第3志望・第4志望とすることができます。

第2志望・第3志望・第4志望が他の志望と重複したり，各志望で2つ以上の領域を志望することはできません。

なお，第2志望・第3志望・第4志望を志望しない場合は，「志望なし」を選択してください。

(2) 水産学科の水圏科学領域，水産資源科学領域，食品生命科学領域の間で，第2志望及び第3志望を認めます。

第2志望・第3志望が他の志望と重複したり，各志望で2つ以上の領域を志望することはできません。

なお，第2志望・第3志望を志望しない場合は，「志望なし」を選択してください。

Ⅱ 選抜方法

入学者の選抜は、大学入学共通テストの成績及び本学が実施する個別学力検査等の成績の総合得点（大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等については、「Ⅴ 入学者選抜の実施教科・科目等について」（15～28頁）参照）により行います。（過年度の大学入学共通テスト及び大学入試センター試験の成績は利用しません。）

また、調査書等は選抜の際の基礎資料とします。

なお、教育学部・工学部での第1志望・第2志望・第3志望、農学部での第1志望・第2志望、水産学部での第1志望・第2志望・第3志望・第4志望については、次のように選抜します。

- 1 教育学部 初等教育コース（一般）、中等教育コース（文系グループ：国語・社会・英語）、中等教育コース（理系グループ：数学・理科・技術・家政）、特別支援教育教育コース
初等教育コース（一般）、中等教育コース（文系グループ：国語・社会・英語）、中等教育コース（理系グループ：数学・理科・技術・家政）、特別支援教育教育コースの第1志望・第2志望・第3志望が可能な範囲内の全受験者を総合得点順に並べ、得点上位者から受験者の志望に応じて、順次合格者を決定します。
なお、第2志望・第3志望を志望しない場合は、第1志望のみで合否を判定し、第3志望を志望しない場合は、第1志望・第2志望で合否を判定します。
- 2 工学部 全プログラム等
工学部の全受験者を総合得点順に並べ、得点上位者から受験者の志望に応じて、順次合格者を決定します。
なお、第2志望・第3志望を志望しない場合は、第1志望のみで合否を判定し、第3志望を志望しない場合は、第1志望・第2志望で合否を判定します。
- 3 農学部 国際食料資源学特別コース（農学系サブコース）
国際食料資源学特別コース（農学系サブコース）志望者について合格者を決定後、合格しなかった者で農業生産科学科、食料生命科学科、農林環境科学科のうち1学科を第2志望として出願した者について、学科の配点に換算のうえ、農業生産科学科、食料生命科学科又は農林環境科学科を第1志望とした受験者とともに、各学科で合格者を決定します。
- 4 水産学部
 - (1) 国際食料資源学特別コース（水産学系サブコース）
国際食料資源学特別コース（水産学系サブコース）志望者について合格者を決定後、合格しなかった者のうち水産学科水圏科学領域・水産資源科学領域・食品生命科学領域を第2志望・第3志望・第4志望として出願した者について、領域の配点に換算のうえ、水産学科水圏科学領域・水産資源科学領域・食品生命科学領域を第1志望・第2志望・第3志望として出願した受験者とともに総合得点順に並べ、得点上位者から受験者の志望に応じて、順次合格者を決定します。
なお、第3志望・第4志望を志望しない場合は、第2志望のみで合否を判定し、第4志望を志望しない場合は、第2志望・第3志望で合否を判定します。
 - (2) 水産学科 全領域
水産学部水産学科水圏科学領域・水産資源科学領域・食品生命科学領域の全受験者を総合得点順に並べ、得点上位者から受験者の志望に応じて、順次合格者を決定します。
なお、第2志望・第3志望を志望しない場合は、第1志望のみで合否を判定し、第3志望を志望しない場合は、第1志望・第2志望で合否を判定します。

○2段階選抜について

医学部医学科では、入学志願者が募集人員を大幅に上回り、個別学力検査等を適切に実施することが困難な場合は、大学入学共通テストの成績（傾斜後の得点）により2段階選抜を行うことがあります。

- ・ 募集人員（69人）の約5倍までを第1段階選抜合格者とし、その合格者に対して個別学力検査等を実施します。
- ・ 第1段階選抜の実施の有無は、本学ホームページでお知らせします。
- ・ 第1段階選抜の結果（志願者数及び第1段階選抜合格者数）は、令和5年2月13日（月）に、本学ホームページでお知らせします。

併せて、第1段階選抜の合格者には「受験票印刷可能通知メール」を、第1段階選抜の不合格者には「不合格通知メール」をそれぞれ出願手続時に登録した電子メールアドレスへ送信します。

Ⅲ 個別学力検査等の時間割, 受験上の注意, 受験番号・検査場等

1 時間割

検査日	時刻 学部・学科等		時刻																	
			9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00								
2月25日 (土)	法文学部																			
	教育学部	学校教育コース(一般)																		
		中等教育コース(音楽・美術・保健体育以外)																		
		特別支援教育コース																		
		中等教育コース(音楽・美術・保健体育)	9:00集合	9:30～面接																
	理学部	理学	数理情報科学プログラム																	
			物理・宇宙プログラム 地球科学プログラム																	
		学科学	化学プログラム																	
			生物学プログラム																	
	医学部	医学科																		
		保健学科																		
		歯学部																		
	工学部																			
	農学部																			
	水産学部																			
	共同獣医学部																			
2月26日 (日)	検査日		時刻																	
	学部・学科等		9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00								
	教育学部	学校教育コース(一般)	初等教育コース(一般)	9:00～面接																
			中等教育コース(音楽・美術・保健体育以外)	9:00～面接																
			特別支援教育コース	9:00～面接																
		音楽	音楽	8:30集合	9:35～		実技検査													
			美術	8:30集合	鉛筆による静物デッサン(180分) 9:00～				13:00集合	彫塑又は平面デザイン(150分) 13:10～										
	保健体育	保健体育	8:30集合	9:00～実技検査																
		医学科	8:30又は12:30集合(注2)	9:00～面接																
	歯学部	歯学科	8:30又は12:30集合(注2)	9:00～面接																

(注1) 17:30～18:20は面接用資料作成(作文, 40分)及び配付・回収時間になります。

(注2) 面接の集合時刻は, 2月25日(土)にお知らせします。

2 受験上の注意

- (1) 受験者は、検査員の許可がなければ検査室に入出入りすることができません。
- (2) 受験者は、縦向きのA4用紙に各自でカラー印刷した「**本学の受験票**」及び「**大学入学共通テスト受験票**」を持参し、検査開始20分前の合図により各自指定の検査室に入り本学の受験票と同番号の席に着き、「**本学の受験票**」及び「**大学入学共通テスト受験票**」を机の上に置いてください。
また、各学部の面接を受験する者は、同様に「**本学の受験票**」及び「**大学入学共通テスト受験票**」を持参し、集合時刻までに指定の控室等に入ってください。
- (3) 検査開始時刻に遅刻した者や受験票を忘れた者は、各学部等の検査場本部に申し出てください。検査開始時刻に遅刻した場合は、検査開始時刻後30分以内の遅刻に限り、その科目等の受験を認めます。なお、遅刻の理由が交通機関の遅延・予定外の運休等の場合は、検査場本部に申し出てください。
- (4) 面接を受験する受験者が面接開始時刻までに面接控室に入室していない場合は、面接の受験は認められませんので注意してください。
- (5) 実技検査を受験する受験者が実技検査開始時刻までに控室に入室していない場合は、実技検査の受験は認められませんので注意してください。
- (6) 本学が課す個別学力検査等の教科・科目等（面接用資料作成を含む）のうち、1つでも受験しなかった者は失格となり、合否判定の対象者とはなりません。
- (7) 鉛筆（鉛筆キャップ、シャープペンシルも可）・消しゴム・鉛筆削り（電動式を除く。）等は各自用意し、検査中に他人の物品を借りたり、共用したり、検査に必要な物品を持ち込んだりしてはいけません。
- (8) 時計を使用する場合は、計時機能だけのものとします。アラームや時報機能のついた時計は、検査室に入る前に必ずアラームや時報の設定を解除しておいてください。
- (9) 携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末等の電子機器類は、検査室に入る前に必ずアラームの設定を解除し、電源を切ってかばん等に入れておいてください。検査時間中に、これらをかばん等に入れず、身に付けていたり、手に持っているとは不正行為となることがあります。
なお、検査時間中にかばん等の中で携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末等の着信音やマナーモードの振動音が発生した場合は、検査員が本人の了解を得ずにかばん等を検査室外に持ち出し、検査場本部で当該検査時間終了まで保管します。
- (10) 英語の検査時間は、英字入りのジャンパー等を着用したままでの入室を認めません。
- (11) 検査問題の解答に際しては、次のことに注意してください。
 - ① 志願学部名及び受験番号は、受験票を見て、所定欄に正しく丁寧に記入してください。
 - ② 選択受験科目は、出願時に届け出た科目を受験してください。
【届け出た選択受験科目以外の科目を受験した者は、合否判定の対象者とはなりません。】
- (12) 検査室に入室してから検査終了まで退室を認めません。ただし、検査中の発病等やむを得ない場合には、手を挙げて検査員の指示に従ってください。この場合、検査時間の延長は認めません。
- (13) 検査に際して不正行為（以下に例示のとおり）が認められた受験者については、その検査は無効とし、その後の受験を認めません。この場合、すべての成績が無効となり、合否判定の対象者とはなりません。

【不正行為の例】

- 解答用紙等へ虚偽の内容を故意に記入する行為
- カンニング及びそれを手助けする行為
- 解答用紙を検査室外へ持ち出す行為
- 定規・コンパス・電卓・そろばん・グラフ用紙の使用
- 携帯電話・スマートフォン等の電子機器類の使用
- 検査員の指示に従わない等により検査実施に支障をきたす行為 など

- (14) 検査時間中に検査員が写真票と受験者の顔を確認します。「マスク」や「帽子」を着用している場合は、不正行為防止のため、一時的に外すように検査員が指示することがあります。
- (15) 2月24日（金）14時から各検査場で検査室配置図等の掲示を行いますので、受験者は必ず確認しておいてください。ただし、検査棟内への立入りはできません。
- (16) 検査当日は、必要に応じて昼食を持参してください。
- (17) 検査当日は、公共交通機関を利用してください。自動車・バイク等による入構は禁止します。

新型コロナウイルス感染症対策について

新型コロナウイルス感染症拡大防止と受験者の皆さんの受験環境確保のため、以下の内容に沿って対応してください。なお、今後の感染拡大状況により、内容が変更となった場合は、ホームページ等によりお知らせします。

1. 検査前日までについて

- ① 受験に向けた健康管理
 - ・検査当日までは「人と人との距離の確保」、「マスクの着用」、「手洗いなどの手指衛生」、「換気」をはじめとした基本的な感染対策の徹底と体調管理に努めてください。
 - ・検査日の7日程度前から、朝などに体温測定を行うこととし、体調の変化の有無を確認してください。
 - ・検査日の7日程度前から、発熱・咳等の症状がある場合は、あらかじめ医療機関を受診してください。
 - ・他の疾患への罹患等のリスクを減らすため、各自の判断において予防接種を受ける等の対策を検討してください。
- ② 受験できない者
 - 以下に該当する者は、受験することができません。
 - 1) 新型コロナウイルス感染症に罹患し、試験日に入院中又は自宅や宿泊施設において療養中の者
 - 2) 海外から日本に入国して受験する者で、防疫対策として要請される事項に基づく入国後の待機期間中であるもの（待機期間の有無を確認のうえ、余裕を持って入国してください。）
- ③ 受験の可否について確認を要する者
 - 発熱・咳等の症状がない無症状の濃厚接触者（※）については、本学が定める要件を満たす場合のみ受験可能ですので、必ず、下記の問い合わせ先にあらかじめ連絡のうえ、受験の可否について指示を受けてください。
 - （※）この注意事項における濃厚接触者とは、保健所より濃厚接触者に該当すると伝えられた者（保健所からの連絡が感染者等から間接的に伝達された者を含む。）を指します。

2. 検査当日について

- ① マスク着用の義務付け（各自で準備）
 - 発熱・咳等の症状の有無にかかわらず、構内及び検査室内では、昼食時を除き、マスクを着用（鼻と口の両方を確実に覆うこと）してください。検査時間中は受験票による写真照合の時などに、検査員からの指示があった場合は、マスクを一旦取り外してください。また、休憩時間や昼食時等は他者との接触、会話を極力控えてください。
 - 何らかの事情によりマスクの着用が困難な場合は、下記の問い合わせ先にあらかじめ連絡のうえ、指示を受けてください。
- ② 手指消毒の実施
 - 建物や検査室の入口などに設置している速乾性アルコール製剤等による手指消毒を行ってください。
- ③ 当日の体調不良（発熱・咳等の症状）の場合
 - 検査開始前に検査員が受験者に発熱・咳等の症状の有無を確認した際に症状があると申し出た場合、症状によっては、別室での受験となる場合があります。
 - また、検査実施中に体調不良となった場合は、速やかに検査員等に申し出て指示に従ってください。
- ④ 検査当日の控室、付添人及び高等学校教員等の入構・入棟について
 - 悪天候時や試験の空白時間等に備え、感染症対策を講じたうえで、受験者のための控室を設置します。
 - なお、付添人、高等学校教員の方の入構・入棟については原則お断りします。
- ⑤ 検査当日の服装、昼食
 - 検査当日は、検査室の換気のため窓の開放を行います。その場合、室温が変動することがありますので、防寒具（上着）等を持参してください。また、検査当日は大学内の食堂は利用出来ませんので、昼食を持参し、指示された時間内に自席で黙食するようにしてください。
- ⑥ 検査終了時について
 - 感染拡大防止のため検査終了後の退出については、検査員から退出方法や順番を指示することがあります。
 - なお、検査室及び大学構内ではマスクを廃棄しないでください。
 - また、検査終了後はまっすぐ帰宅し、帰宅後はまず手や顔を洗うように努めてください。

【本件に関する問い合わせ先】 鹿児島大学学生部入試課（連絡先等は裏表紙参照）

検査前日又は検査当日、検査場周辺等で「受験料の徴収」、「合格電話・電報」等の受付をする者がいた場合、これらの行為は本学とは何ら関係ないものであり、これらのことから生じるトラブルに対して、本学は一切責任を負いませんので十分注意してください。

—入学者選抜実施当日に関する注意点—

地震や風水害等の自然災害等により、検査場までの交通手段が奪われ、当初の日程どおりに個別学力検査等を実施することが困難であると本学が判断した場合、検査開始時間の繰り下げ、入学者選抜の延期（追試験の実施）、検査場の変更等の措置をとることがあります。

これらの措置を講じる場合は鹿児島大学ホームページ上に掲載します。

ただし、このことに伴う受験者の個人的損害について本学は責任を負いません。

3 受験番号・検査場

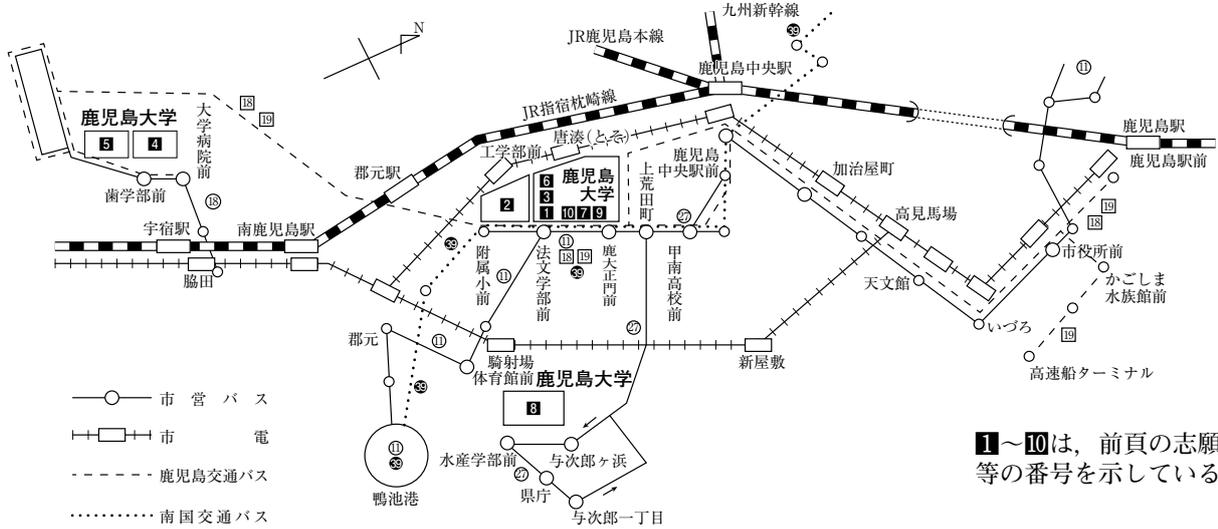
(1) 受験番号は次表のとおりです。受験者は、受験票に記載してある検査場で受験してください。

番号	志願学部	受験番号	検査場	連絡先	検査場所在地・交通機関
1	法文学部	A40001～ A41001～ A42001～ A43001～	法文学部	TEL 099-285-7525	鹿児島市郡元一丁目21-30 【JR「鹿児島中央駅」から】徒歩約28分 市営バス①番線、鹿児島交通バス⑧・⑨番線、南国交通バス⑳番線「法文学部前」下車徒歩約3分 市電「工学部前」下車徒歩約5分 JR指宿枕崎線「郡元駅」下車徒歩約12分
2	教育学部	B40001～ B41001～ B42001～ B43001～ B44001～ B46001～ B46501～ B47001～	教育学部	TEL 099-285-7713	鹿児島市郡元一丁目20-6 【JR「鹿児島中央駅」から】徒歩約30分 市営バス①番線、鹿児島交通バス⑧・⑨番線又は南国交通バス⑳番線「法文学部前」下車徒歩約5分 市電「工学部前」下車徒歩約5分 JR指宿枕崎線「郡元駅」下車徒歩約10分
3	理学部	C41001～ C42001～ C43001～ C44001～ C45001～ C45201～ C45401～ C45601～	理学部	TEL 099-285-8025	鹿児島市郡元一丁目21-35 【JR「鹿児島中央駅」から】徒歩約25分 市営バス①番線、鹿児島交通バス⑧・⑨番線又は南国交通バス⑳番線「法文学部前」下車徒歩約5分 市電「工学部前」下車徒歩約5分 JR指宿枕崎線「郡元駅」下車徒歩約12分
4	医学部	D40001～ D41001～ D42001～ D43001～ D44001～ D45001～	医学部	TEL 099-275-6721	鹿児島市桜ヶ丘八丁目35-1 【JR「鹿児島中央駅」から】 鹿児島交通バス⑧・⑨番線で医学部は「大学病院前」下車徒歩約5分、歯学部は「歯学部前」下車徒歩約3分 【JR指宿枕崎線「宇宿駅」又は市電「脇田」から】徒歩20分 市営バス⑧番線で医学部は「大学病院前」下車徒歩約5分、歯学部は「歯学部前」下車徒歩約3分
5	歯学部	E40001～ E41001～ E42001～	歯学部	TEL 099-275-6040	
6	工学部	F40001～ F42001～	工学部	TEL 099-285-3066	鹿児島市郡元一丁目21-40 【JR「鹿児島中央駅」から】徒歩約28分 市営バス①番線、鹿児島交通バス⑧・⑨番線又は南国交通バス⑳番線「法文学部前」下車徒歩約5分 市電「工学部前」下車徒歩約5分 JR指宿枕崎線「郡元駅」下車徒歩約8分
7	農学部	G41001～ G42001～ G43001～ G44001～	農学部	TEL 099-285-3553	鹿児島市郡元一丁目21-24 【JR「鹿児島中央駅」から】徒歩約20分 市営バス①番線、鹿児島交通バス⑧・⑨番線又は南国交通バス⑳番線「鹿大正門前」下車徒歩約2分 市電「唐湊（とそ）」下車徒歩約7分 JR指宿枕崎線「郡元駅」下車徒歩約16分
8	水産学部	H41001～ H42001～ H43001～ H44001～	水産学部	TEL 099-286-4040	鹿児島市下荒田四丁目50-20 【JR「鹿児島中央駅」から】 市営バス①番線「体育館前」下車徒歩約5分又は②番線「水産学部前」下車徒歩約3分 市電「騎射場」下車徒歩約8分
9	共同獣医学部	K41001～ K42001～ K43001～ K44001～	共同獣医学部	TEL 099-285-3553	鹿児島市郡元一丁目21-24 【JR「鹿児島中央駅」から】徒歩約20分 市営バス①番線、鹿児島交通バス⑧・⑨番線又は南国交通バス⑳番線「鹿大正門前」下車徒歩約2分 市電「唐湊（とそ）」下車徒歩約7分 JR指宿枕崎線「郡元駅」下車徒歩約16分
10	保健管理センター			TEL 099-285-7385	鹿児島市郡元一丁目21-24

(注) 新型コロナウイルス感染症対策のため、令和5年度入試における東京検査場での個別学力検査等は、実施しません。

(2) 各学部の検査場は、次の交通案内図とともに示してあります。検査場は変更になる場合もあり得ますので、受験票印刷時に「受験案内」で確認してください。

学力検査場(交通案内図)



1～10は、前頁の志願学部等の番号を示している。

- 鹿兒島中央駅前のバスのりば
 東口のりば
 市営バス
 「東15」⑪, ⑳
 鹿兒島交通バス・南国交通バス
 「東14」⑱
 「東15」㉑
 「東22」⑲

バス路線案内

	路線名	起 点	終 点
市営	⑪ 鴨池・冷水	鴨池港	高齢者福祉センター伊敷
市営	⑱ 大学病院	脇田電停	桜ヶ丘団地
市営	⑳ 県庁・与次郎	鹿兒島中央駅	与次郎一丁目
鹿交	⑱ 大学病院(市役所前)	鹿兒島駅	魚見ヶ原
鹿交	⑲ 紫原・桜ヶ丘	鹿兒島駅	桜ヶ丘五丁目
南国	㉑ 武岡・鴨池港	鴨池港	武岡ハイランド

※ 土曜日・日曜日・祝日は運行されていません。

IV 教育学部の実技検査等

教育学部学校教育教員養成課程中等教育コースの音楽、美術及び保健体育の志願者には、次表の実技検査等を課します。(集合時刻及び検査時間割は42頁参照)

集合場所……………音楽：教育学部音楽・美術科棟第1演奏室（2月26日（日））

美術：教育学部講義室（2月26日（日））

保健体育：教育学部講義室（2月26日（日））

(掲示板で確認すること。)

1 学校教育教員養成課程中等教育コース音楽

I 筆記

楽典（全員必須）

音楽を学ぶ上での基礎的な知識の到達度と、必要な理解力を問います。ただし、和声法、音楽史は含みません。

II 実技検査

1 器楽

A. ピアノ（①又は②を全員必須）

① a. 次にあげる練習曲の中から任意の1曲を選び、演奏すること。

C. Czerny作曲：30番練習曲，40番練習曲，50番練習曲

F. Chopin作曲：練習曲Op. 10（ただし第3番，第6番は除く）

b. 自由曲1曲（ただし，緩徐な曲は除く）

② 自由曲1曲（ただし，緩徐な曲は除く）

※出願の際「中等教育コース音楽実技検査受験種目届（前期日程）」に作曲者名及び曲名（作品番号及び楽章を含む）を記入すること。

B. その他の楽器（希望者）

自由曲1曲

ピアノを②で受験する者は、「その他の楽器」を必ず受験すること。

※出願の際「中等教育コース音楽実技検査受験種目届（前期日程）」に演奏楽器名，作曲者名及び曲名を記入し，楽譜を提出すること。（コピー，手書き，ともに可。ただし，正確で明瞭であること。楽譜の右上に受験番号（6桁），志願者氏名及び楽器名を記入すること。なお，提出された楽譜は返却しません。）

楽器は各自持参すること。

なお，マリンバ，ティンパニー等の大型楽器については，教育学部音楽科事務室に問い合わせること。（TEL：099-285-7901）

2 声楽（全員必須）

次の歌曲の中から当日指定する①（日本歌曲）又は②（イタリア歌曲あるいはドイツ歌曲）を原語，暗譜により演奏すること。

①日本歌曲：作曲 弘田龍太郎 「浜千鳥」（2番まで）

②イタリア歌曲：作曲 作者不詳 伝 A. Caldara 〈Sebben, crudele〉

あるいは

ドイツ歌曲：作曲 F. Schubert 〈Lachen und Weinen〉

※志願者は上記の①（日本歌曲）及び②（イタリア歌曲あるいはドイツ歌曲を各自で選択する），計2曲を準備すること。①を演奏するか②を演奏するかは試験当日に指定します。

※①（日本歌曲）及び②（イタリア歌曲あるいはドイツ歌曲）から選んだ計2曲について，各自声域に合った伴奏楽譜を出願書類とともに提出すること。（コピー，手書き，ともに可。ただし，正確で明瞭であること。楽譜の裏面に受験番号（6桁）及び志願者氏名を記入すること。なお，提出された楽譜は返却しません。）

3 聴音（全員必須）

単旋律の書き取りを行います。

*演奏はすべて暗譜とし，繰り返しを省きます。

*ピアノ，その他の楽器については，以下の組合せのいずれかで受験すること。

1. ピアノ①のみ

2. ピアノ②，その他の楽器

3. ピアノ①，その他の楽器

2 学校教育教員養成課程中等教育コース美術

実技検査

- A. 必須（鉛筆による静物デッサン）
- B. 選択（彫塑又は平面デザイン）

〔受験上の注意〕

実技検査に関しての用具は、本学において準備します。

3 学校教育教員養成課程中等教育コース保健体育

体育実技検査として、次の3群（Ⅰ～Ⅲ）のうち2群から1種目ずつ選択させ、実施します。

Ⅰ群

- 1. 器械運動…男子はマット、跳び箱、鉄棒、女子はマット、跳び箱、平均台をそれぞれ実施します。
- 2. 陸上競技…(a)短距離走、(b)長距離走、(c)跳躍（走り幅跳び、走り高跳び）、(d)投てき（砲丸投げ、円盤投げ、やり投げ）の各グループの中から1グループを選択させ、1種目を実施します。
- 3. 水 泳…(a)クロール、(b)平泳ぎ、(c)背泳ぎ、(d)バタフライの中から1種目を選択させ、実施します。

Ⅱ群

- 1. バスケットボール 2. ハンドボール 3. バレーボール 4. サッカー
- 5. ラグビー 6. ソフトボール

Ⅲ群

- 1. 柔道 2. ダンス

〔受験上の注意〕

- (1) 受験者は運動のできる服装をすること。
- (2) 屋内、屋外でそれぞれ実技検査を受ける者は、屋内、屋外シューズを持参すること。
競技用シューズを用いても構いません。
- (3) 雨天時においても実技検査は実施するので、着替え・屋内用シューズ等を準備すること。
- (4) 水泳の受験者は、「競技用水着」及び「水泳帽」を持参すること。
- (5) ラグビーの受験者は、ヘッドキャップを持参すること。
- (6) ソフトボールの受験者は、グラブを持参すること。なお、雨天時には屋内で検査を行うので、屋内用シューズを持参すること。
- (7) 柔道の受験者は、柔道衣を持参すること。
- (8) ダンスの受験者は、自作伴奏音源（3分前後）をCDに録音し、持参すること。
- (9) 各種目に関するその他の詳細については、検査当日にお知らせします。

V 合格者発表

令和5年3月8日（水）10時（予定）

鹿児島大学ホームページ（<https://www.kagoshima-u.ac.jp/>）に合格者の受験番号を掲載するとともに、郡元キャンパス事務局前において合格者の受験番号を一括掲示します。なお、郡元キャンパス事務局前における一括掲示については、新型コロナウイルス感染症の今後の感染拡大状況によって中止する場合があります。その場合はホームページ等でお知らせします。

合格者受験番号のホームページ掲載時刻前後は、回線の混雑により繋がりにくい場合があります。電話・メール等による可否の問い合わせには一切回答いたしかねます。

【※重要※】

入学手続方法の変更に伴い、令和5年度入学者選抜より合格通知書及び入学手続関係書類等の合格者への発送は行いません。合格者は合格者発表時にホームページに掲載される「入学ガイドブック」に沿って速やかに入学手続を行ってください。

VI 入学手続

1 入学手続期間

令和5年3月8日（水）～15日（水） ※最終日17時必着

- (1) 入学手続は郵送（一般書留・速達郵便）のみ受け付けますので、入学手続書類を市販の角形2号封筒（240mm×332mm）に入れ、その封筒の表側に入学手続システムから各自で印刷した宛名ラベルを貼り付けて提出してください。入学手続書類が上記期間内に本学に到着するよう、余裕を持って準備してください。なお、本学に持参して入学手続を行うことはできませんので、ご注意ください。
- (2) 上記期間内に入学手続を行わなかった場合は、本学の一般選抜の合格者としての権利が消失します。
- (3) 本学に入学手続を完了した者は、これを取り消して他の国公立大学・学部に入學手続を行うことはできません。

2 入学手続書類

入学手続書類の詳細については、合格者発表時にホームページに掲載される「入学ガイドブック」をご確認ください。

3 納付金の納入

(1) 入学料 282,000円

- ① 納入方法の詳細については、合格者発表時にホームページに掲載される「入学ガイドブック」をご確認ください。
 なお、次の場合には既納の入学料を返還します。
 (ア) 入学料を払い込んだが、入学手続をしなかった場合
 (イ) 入学料を誤って二重に払い込んだ場合
- ② 入学料の免除又は徴収猶予を希望する者（日本学生支援機構が実施する給付型奨学金の申請を希望する者を含む。）は、79～80頁を参照してください。入学手続時に入学料を払い込む必要はありません。なお、入学手続後に入学を辞退する場合、入学料徴収猶予又は入学料免除の申請は無効となり、必ず入学料を納入していただくことになります。
- ③ 入学料に改定があった場合は、改定後の入学料を納入していただくことになります。

(2) 授業料 半期分 267,900円（年額 535,800円）

- ① 授業料は、免除申請中の者を除き、本人指定の口座から、前期分を5月下旬に、後期分を10月下旬に引き落とします。（2年次以降は、前期分を4月に、後期分を10月に引き落とします。）

- ② 授業料の免除を希望する者（日本学生支援機構が実施する給付型奨学金の申請を希望する者を含む。）は、80頁を参照してください。
 - ③ 授業料に改定があった場合は、改定後の授業料を納入していただくことになります。
 - ④ 在学中に授業料の改定が行われた場合は、改定時から新授業料が適用されます。
- ※ 授業料の詳細については、合格者発表時にホームページに掲載される「入学ガイドブック」を参照してください。